

県道を横断中のところを保護されたカメ
＝21日午後、うるま署



迷子のカメさん
おうちはどこ？



体重30キロ うるま署が保護

21日午後3時20分ごろ、うるま市喜屋武の県道224号を車で走行中の男性が、目の前の道路を渡っているカメを発見した。男性から通報を受けたうるま署がカメを捕獲した。

カメは体長約80センチ、体重約30キロでカメは一人でやっと持ち上げられるほどの重さだったという。そのままパトカーの後部座席に載せられ、うるま署に運ばれた。

うるま署が照会したところ、ことし4月に沖縄市内でカメの遺失物の届け出があるといい、署員らは「同じカメなら半年かけて、うるま市まで移動したのだろうか」と首をかしげている。